

雪氷写真館②⑤ 日本最大の雪崩



写真 1. 雪崩の発生区.



写真 2. 雪崩の堆積区.

日本最大の雪崩

2000 年 3 月 27 日に岐阜県上宝村左俣谷穴毛谷で我が国最大の雪崩が発生しました。発生量約 166 万 m^3 ，デブリ量約 107 万 m^3 ，流下距離約 4.6 km，見通し角 21° というものでした。最大速度は約 50 m/s に達したものと思われます（詳しくは日本雪氷学会 3.27 左俣谷雪崩災害調査報告書参照）。

発生直後の写真から発生区の崩落した痕跡が捉えられました（写真 1）。稜線部の下に表層雪崩特有のクラウンが確認できます。この写真から上記の発生量が推定されました。崩落した積雪の高さは約 3.5 m で、その幅は約 500 m でした。一方、堆積区では、治山堰堤と砂防ダムを含めて谷のほとんどがデブリで埋め尽くされていました。写真 2 の上部に、雪崩が流下する際に形成した高さ 10 m 以上のバンクが見られます。

上石 勲 会員（（株）アルゴス雪氷技術センター）

撮影：和泉 薫 会員（新潟大学積雪地域災害研究センター）